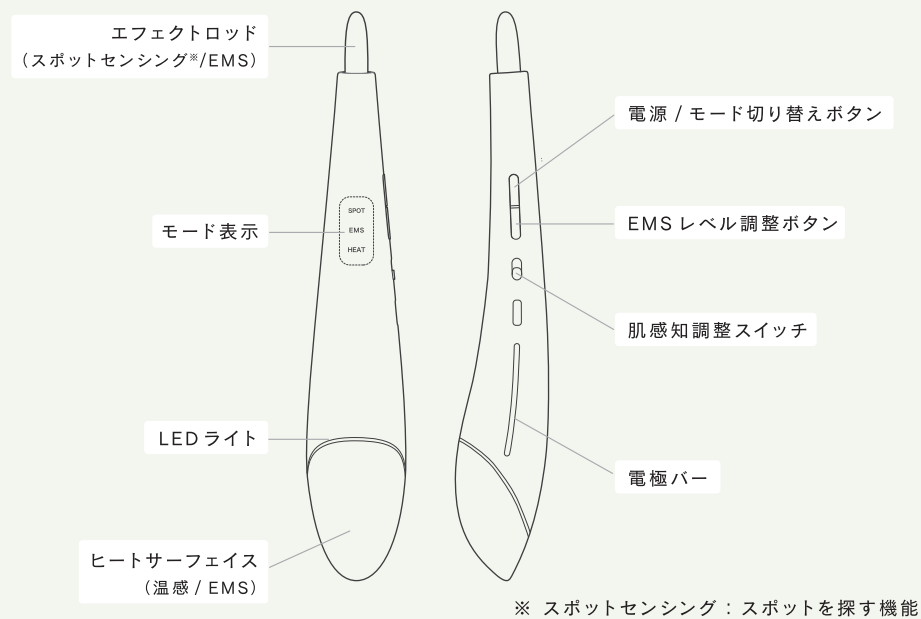


Beauty Face Stick 使い方ガイド



STELLA
BEAUTE

各部の名称とはたらき



i Information

本製品は電源を
入れなくてもご使用
いただけます。



ブッシュドレナージュ



フロードレナージュ

電源を入れた場合の使い方

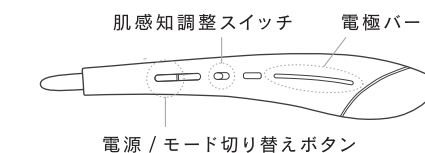
本体の電源ボタンを2秒ほど長押しします。
「ピッ」と音になり、LEDライトが青色に光ったら
ご使用いただけます。



ご使用前の注意点

① 各モードを使用する際は、肌感知調整スイッチを
エフェクトロッド側にして使用してください。

01 電源を入れてご使用になる際は、電極バー
をしっかり握ってください。



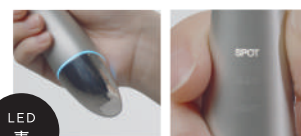
02 充電が切れそうになると、LEDライトが赤
点滅になるので、充電してからご使用く
ださい。



各モードの切り替え方法

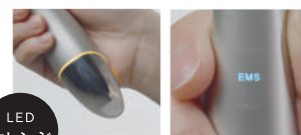
電源ボタンを押して、モードを切り替えます。
モード切り替えの順番は、次の通りです。

01 エフェクトロッド・スポットセンシング
(LEDライト 青色)



LED
青

03 ヒートサーフェイス・EMS
(LEDライト オレンジ色)



LED
オレンジ

02 エフェクトロッド・EMS
& スポットセンシング (LEDライト 緑色)



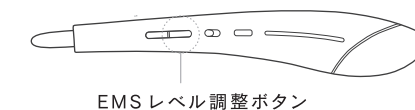
LED
緑

04 ヒートサーフェイス・温感 & EMS ケア
(LEDライト 赤色)



LED
赤

EMS レベルの調整方法



EMS レベル調整ボタンを押して、EMS レベル
の調整を行います。EMS レベル切り替えの順
番は、次の通りです。

01 EMSレベル弱：
EMS 表示が青色



EMS表示
青

02 EMSレベル中：
EMS 表示がオレンジ色



EMS表示
オレンジ

03 EMSレベル強：
EMS 表示が赤色



EMS表示
赤

肌感知による スポットセンシング調整

お肌の状態に合わせスポットセンシングの調整を行います。

※調整後はメモリ機能がはたきますので、次回から肌感知調整を行う必要はありません。

※お肌の状態が変わる場合（メイク前・後など）は調整をお勧めします。

❗ 各モードを使用する際は、肌感知調整スイッチをエフェクトロッド側にして使用してください。

〔01〕 肌感知調整スイッチをヒートサーフェイス側にスライドすると、LEDライトが青色に点滅し、準備完了です。

※「肌感知調整」(LEDライトが青点滅)では、各モードはご使用いただけない状態となりますのでご注意ください。



〔02〕 電極バーをしっかり握り、3箇所（こめかみ・頬・顎）にエフェクトロッドをそれぞれ2～5秒ほど軽く当てます。「ピッ」と音がなりましたら肌感知が完了です。

こめかみ・頬・顎の3箇所での肌感知が完了しましたら、「ピー」と音が鳴り、自動調整完了です。



こめかみ

頬

顎

〔03〕 肌感知調整スイッチをエフェクトロッド側にスライドします。各モードが使用できるようになり、スポットセンシングの準備完了です。



青点滅していない状態に

基本的な使い方

01.

スポットセンシングを使用する

スポットセンシング機能を使って、各モードをより効果的にご使用いただけます。

〔01〕 頬や目元など、気になるところをエフェクトロッドでゆっくりなぞります。「ピピピ」と音がなり反応したところがスポットです。スポットを見つけたら、エフェクトロッドで刺激します。



ピピピ



LED 青

国内初
独自テクノロジー
※ 実用新案出願中

02.

エフェクトロッドで プッシュドレナージュを しながらEMSトレーニング

※スポットセンシングも同時に使用できます。

〔01〕 電源を入れた後、LEDライトが青色の状態、電源ボタンをもう1回押します。LEDライトが緑色に変われば、準備完了です。

〔02〕 頬や目元など、気になるところにエフェクトロッドを押し込んで刺激します。エフェクトロッドを押し込むとEMSが流れ、LEDライトがオレンジ色に変わります。
※エフェクトロッドを押し込んでいない時はEMSは流れません。

〔03〕 電源ボタンの下側にある、EMSレベル調整ボタンでEMSの強さを調整できます。EMSのレベルは3段階です。お好みのレベルに調整してください。



LED 緑



〈レベル弱〉

〈レベル中〉

〈レベル強〉

03.

ヒートサーフェイスで EMSトレーニング

〔01〕 LEDライトが緑色の状態から、電源ボタンをもう1回押します。LEDライトがオレンジ色に変われば、EMSが流れ、準備完了です。

〔02〕 頬や目元など、気になるところをヒートサーフェイスで刺激し、EMSを流します。

〔03〕 電源ボタンの下側にある、EMSレベル調整ボタンでEMSの強さを調整できます。EMSのレベルは3段階です。お好みのレベルに調整してください。

❗ 電源を入れずにヒートサーフェイスで刺激するだけでも、十分に表情筋トレーニングが可能です。



LED オレンジ



〈レベル弱〉

〈レベル中〉

〈レベル強〉

04.

ヒートサーフェイスで温めながら EMSトレーニング

〔01〕 LEDライトがオレンジ色の状態から、電源ボタンをもう1回押します。LEDライトが赤色に変われば、ヒートサーフェイスが約41℃まで温まり、準備完了です。
※約15～20秒ほどで温まります。

〔02〕 頬や目元など、気になるところをヒートサーフェイスで温めながら刺激し、EMSを流します。

〔03〕 電源ボタンの下側にある、EMSレベル調整ボタンでEMSの強さを調整できます。EMSのレベルは3段階です。お好みのレベルに調整してください。

※温感ケアのみでご使用いただきたい場合は、EMSレベルを「弱」（青色）に設定してください。



LED 赤



〈レベル弱〉

〈レベル中〉

〈レベル強〉

セーフティ機能

スポットセンシングモードを除く3つのモードでは、温感およびEMS機能の長時間使用とならないよう、安全のため10分で自動的に電源がOFFになります。

※継続してご使用になる場合は、再度、電源を入れてください。

使い終わったら

ご使用後は電源をOFFにします。電源ボタンを2秒ほど長押しすると、LEDライトが消灯し、電源がOFFになります。

※電源を切り忘れても、何も操作しない状態が5分続くと、自動的に電源がOFFになります。



毎回使用後に乾いた布やティッシュなどで、エフェクトロッド、ヒートサーフェイスを中心に本体をきれいに拭いてからポーチにに入れて保管してください。

基本的な使い方・
オリジナルメソッド動画は
こちらから

